

## 外部公募

### 静岡大学工学部・大学院総合科学技術研究科工学専攻教員公募

**職名・人員**：助教 1名

**所属**：学術院工学領域機械工学系列（工学部機械工学科・大学院総合科学技術研究科工学専攻機械工学コース）

**任期**：5年（学内審査により5年後に任期なしポストへ移行することが可能）

**専門分野**：機械工学、ロボティクスおよびその関連分野

（運動学、動力学、振動学、計測・制御、メカトロニクス、ロボティクス、バイオメカニクス、ヒューマンインターフェースなど）

**担当授業**：機械工学（機械力学、計測・制御など）に関する実験および演習ほか（学部生対象）

（なお、将来的には機械力学等の講義を担当できること）

**応募資格**：

- ①博士の学位を有する、もしくは着任時までに博士取得見込みであること
- ②上記の分野での十分な研究業績があること
- ③学部および大学院の授業を担当でき、学部生および大学院生の教育と研究指導に意欲的であること

**着任時期**：令和6年4月1日以降できるだけ早い時期

**提出書類**：

- (1) 履歴書（写真添付、電子メールアドレスを明記）
- (2) 研究業績リスト（著書、査読つき原著論文（CiteScore、被引用数、CiteScoreパーセンタイルを明記）、国際学会での発表、特許、総説、その他に分類して記述すること）
- (3) これまでの研究および教育活動の概要（A4用紙2ページ）
- (4) 教育と研究に対する抱負（A4用紙2ページ）
- (5) 科学研究費補助金等外部資金獲得状況（代表、分担の別を明記）
- (6) 主要な論文の別刷り（またはコピー）5編以内
- (7) 推薦書（2通）もしくは応募者についてご意見をいただける方（2名）の氏名とその連絡先

**応募締切**：令和5年8月21日（月）必着

封筒に「応募書類在中」と朱書し、書留等の配達記録が確認できる方法にて送付のこと  
上記、(1)から(5)については、CDR等に保存した電子ファイルでも送付のこと

**選考方法**：選考会議において書類選考の上、面接を行う予定（書類審査：9月、面接予定時期：10月）

**書類送付先・問合せ先**：

〒432-8561 浜松市中区城北 3-5-1

静岡大学大学院総合科学技術研究科工学専攻機械工学コース 伊藤 友孝

電話：053-478-1065

E-mail：ito.tomotaka(at)shizuoka.ac.jp (at)は@にご変更ください。

※本領域では、若手研究者の育成を重視し、これから新たな研究の開拓を目指す、将来性のある研究者の応募を期待します。

（付記）

- (1) 給与は年俸制を適用します。給与と各種手当（扶養手当、管理職等手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外労働手当、深夜労働手当等）は、静岡大学の給与規程に基づき支給されます。静岡大学の給与規程（国立大学法人静岡大学年俸制Ⅱ型適用教員給与規程）は <https://www.shizuoka.ac.jp/outline/info/kokai/index.html> からご確認ください。  
なお、赴任に伴う旅費は、別規程に基づき、支給要件を満たした場合に支給されます。

- (2) 静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき、男女共同参画や女性教員の採用を推進しています。採用に当たって、業績および人物評価において同等と認められた場合には、女性、外国籍の方あるいは外国で学位を取得した方、障がい者を優先します。また、研究業績の審査において、産前、産後休暇または育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。
- (3) 選考の最終段階で候補者になられた方には面接を行う予定ですが、その際の旅費、滞在費は自己負担とします。
- (4) 在職中の教員のグローバル化を促進するために、教授への昇進までに、在外研究の経験を有していることが望まれます。
- (5) 応募書類に含まれる個人情報を選考以外の目的で利用することはいたしません。応募書類は、採用決定後、当方にて廃棄し返却はいたしません。

#### <静岡大学における男女共同参画の推進>

静岡大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

本学では、子育てや介護に関して様々な支援制度を設けております。詳細は男女共同参画推進室 Web サイト (<https://www.sankaku.shizuoka.ac.jp/>) をご覧いただくか、男女共同参画推進室 (takenoko@adb.shizuoka.ac.jp) までお問合せください。